

fan fun FOOD!

語る。作る。味わう。

JA Nanporo
Community Paper

特別編



JAとは

→農業協同組合(農協)の愛称
Japan Agricultural Co-operatives

農業協同組合(農協)とは
→「農業」の「協同組合」

協同組合??

株式会社とは違うんですか?



「JA」ってなんでしょう?

JAは農業協同組合のニックネームです。では農業協同組合とはなんでしょうか?スーパーのこと?銀行でしょうか?
身近にあるけどよくわからない。そんなあなたのため、今回のfan fun FOOD!はちょっと趣向を変えて、JAについてわかりやすく解説します。
これを読めばJAがわかる!

日本の農業は過剰に保護されていると思いませんか?



それと消費者の人に知つてほしいのですが、JAがなくなると安定した食料供給が出来なくなります。例えばトマトやキュウリは夏野菜なので、昔は夏しか食べられませんでしたよね。でも今はほぼ一年中食べられる。なぜかというと、一つの農協、ひとつの生産地でできるだけ長く出荷できるようにJAと生産者で相談して、出荷時期を調整しているからです。もしこれがなくなると、旬の時期以外はキャベツが手に入らない、お肉がスーパーに並ばないという事も考えられます。JAがなくなれば消費者も食のリスクを抱えるわけです。

これは特に北海道にとっては大問題です。北海道の農産物は、本州などの大消費地まで運んで、販売して、初めて商品になるんです。もしJAが無くなってしまったら、農産物を輸送したり、販売したもののが代金を回収したりといった根本的な仕組みが崩壊するでしょう。

JAがなくなるとどうなりますか。

「他の先進国と比較しても全く過剰ではないです。むしろヨーロッパとかアメリカの方が補償はしっかりしています。ちょっと考えてほしいのですが、日本の食料自給率は30年前が約50%、今は約39%と、どんどん下がっています。農業を保護してしたらこんなに日本に多くの農家さんが離農しますか? 自給率が下がっている、農家の扱い手不足が深刻になっているのに、その一方で農業は過保護だと。これは矛盾していますよ。」

米の値段も下がりますか? もしくはこんなところでやっている農家さんも多いんです。これを読んでいる方に理解してほしいのは、情報に左右されるのではなく、地元の農業を見て下さいという事です。地元の農業を見れば日本農業が保護され過ぎているわけではありません。農家さんが支え合ってJAに集まってる姿を素直に見てほしいです。」

これから求められることは何でしょうか
「JAは国内では批判されることもありますが、海外から多くの人がJAを学びに来ます。これから農村開発する国や、都市部と農村の格差が開きすぎてしまった国です。JAはお互いを思いやる、素晴らしい仕組みなんです。この仕組みの良さを守るために准組合員は、自分も組合員だという意識が必要です。農業をしていなくても農業を応援できるという准組合員のメリットに気付いてほしい。正組合員にとっても准組合員規制は不利益を生みますから、おかしい事には声を上げる必要があります。JAも、どういう風に仲間を受け入れるかを十分突き詰めてこなかったという事はありますから、正組合員の要望、准組合員の応援にしっかりと応えられる仕組みを作ることが大切だと思います。」

Information

第42回 JAなんぽろ夜まつり

【場所】エーコープなんぽろ店駐車場
※雨天の場合は11号倉庫(エーコープなんぽろ店横)で開催します。

ジャンボbingoゲームで豪華賞品プレゼント!!

▶bingocard販売は4日(土)当日のみ
PM3:00~PM7:00の販売となります。
▶限定2,000枚 おひとり様5枚まで(1枚100円(税込))
bingocardの売上的一部分は南幌町社会福祉協議会へ寄付させていただきます。

南幌産小麦を使用した素麺

天恵の糸

パッケージを新たに今年も販売開始

大手百貨店の高島屋で「夏のお中元ギフト」商品として全国販売が開始されてから4年目を迎える、南幌産小麦を100%使用した素麺「天恵の糸」は、昨年からエーコープなんぽろ店でもお中元ギフトとして店頭で販売されております。パッケージを新たに今年も販売開始された本商品をぜひ、地元ギフトのひとつとして、夏のお中元などにご利用ください。

香川県小豆島で作られており、特徴は、つるつとした食感の「つるきち」、弾力を持つ「はるきり」、渋えた白さが特徴の「きたほなみ」これら3種類の南幌産小麦を絶妙にブレンドしたシのある喉越しの良い素麺です。
お買い求めは、エーコープなんぽろ店のほか、高島屋オンラインストア(パソコン・スマートフォン)からもご購入可能です。



■エーコープなんぽろ店取扱商品(価格は税込)
小豆島手延素麺「天恵の糸・優」寒作り(50g×2束)×8 3,240円
(50g×2束)×6 2,700円

■高島屋オンライン取扱商品(価格は税込)
小豆島手延素麺「天恵の糸・匠」極寒作り(50g×2束)×10 5,400円(高島屋限定)

小豆島手延素麺「天恵の糸・優」寒作り(50g×2束)×14 5,400円
(50g×2束)×11 4,320円
(50g×2束)×8 3,240円
(50g×2束)×6 2,700円

農業協同組合

私たち農業の協同組合です。「協同組合」とは聞これない言葉でしょうか? いえ、皆さん周りには生活協同組合(コープ)、漁業協同組合(JF)など色々な協同組合があります。オレンジで有名なサンキストは、アメリカの柑橘類生産者協同組合の名前です。国内には、なんと約3万6千以上の協同組合があります。皆さんもどこかの協同組合活動に参加しているかもしれません。

私たちがもっと大切にしているのは、もちろん「農業」です。農業とは米や野菜を育てる事だけではありません。農業者の所得を向上させること、農村の暮らしを守る事、水や資源を守る事、食の安全を守る事、これらすべてを広い意味での「農業」と考えています。



農家じゃなくても組合員になれます!

農業をしていなければ組合員になれないかというと、そうではありません。お住まいの地域のJAに出資金を払込み、所定の手続きを経れば会社員の方でも主婦の方でも組合員になれます。

J A の「組合員」は2種類



農業を仕事にされている方は「正組合員」、農業以外の仕事をしている方は「準組合員」です。

「准組合員」は、「正組合員」と違い、JAの運営に関与することができませんが、JAの様々なサービスや事業を利用することができます。また、組合員ではない方も、JAの事業を利用することができますが、一部制約が発生する場合があります。

準組合員はJAの大切なサポーターです

JAは色々な事業を行っています。スーパー、ガソリンスタンド、金融機関などは、一見農業とは関係ない事業です。しかし、JAは様々な事業を一括して行っているので、ひとつの事業が発展すれば、結果的に農業に直接関係する事業も大きくすることができるのです。色々な事業と一緒にJAならではの特色であると言えます。つまり、准組合員の皆さんがあーこーپでお買い物をしたり、ホクレンスタンドで給油したりすることが、巡り巡って農業を支える力になるということです。



協同組合は、一般的な会社とはちょっと違います。協同組合は、「同じ目的を持つ人が集まり、お互いに助け合う組織」です。一人だけでは弱い立場の人々が集まり、相互扶助の精神のもと、生活を守り向上させる組織のことです。株式会社と違い、お金をたくさん儲けたり、会社を大きくすることは協同組合の目標ではありません。



JAと株式会社の違い



「利潤の追求」とは、お金を儲けたり、会社を大きくする事。これは、決して悪い事ではありません。利潤の追求が無ければ経済は発展しないからです。

しかし、利潤の追求が行き過ぎると、私たちの生活に悪い影響が出ます。行き過ぎた利潤の追求が、初めて大きな問題となつたのは、18世紀のイギリスです。「産業革命」によって、物を大量に生産し消費し、経済が発展するという仕組みが誕生しました。多くの利益をあげるために労働者は安い賃金で過酷な労働を強いられ、粗悪な品質の食料が高値で売られるようになつたのです。抱える問題が、この頃から既に始まっていたといえます。

こうした状況から身を守るために、1844年にイギリスで誕生したのが「協同組合」です。みんなでお金を出し合って安心・安全なものを購入し、みんなで分け合う仕組みです。協同組合の考えは世界中に広まり、JAや生協の精神として根付いています。2016年には、「協同組合の思想と実践」がユネスコの無形文化遺産として登録されました。

